

| | | | | | | | |
|-----|-------|-----|---------------------------|----|----|-----|---|
| 科目名 | 情報処理論 | 担当者 | アラセキ 荒 関 ヒトシ 仁 志 | 期間 | 前期 | 単位数 | 2 |
|-----|-------|-----|---------------------------|----|----|-----|---|

【科目概要】

| | | | |
|---------|---|-----|---|
| 目的 | <p>情報処理論では、「情報とネットワーク社会」という概念を理解することを目的とします。その上で、この「情報とネットワーク社会」を使った「情報システム」がどのようなところに利用されているのかを、実際の情報システムを使いながら解説を行います。特に、最近の情報システムに必要な「ネットワーク技術、セキュリティ技術」などの解説を行い、より良い「情報システム」とは何かを考えていきます。</p> | | |
| 到達目標 | <p>コンピュータで取り扱うことができる「情報」の基本的な概念を理解した上で、ITを使ったコミュニケーションなどについて学習します。また、実際に利用されている様々な「情報システム」について理解し、その上で、各自に必要なとされている「ネットワークにつながった情報処理（機器）」を提案することを目的とします。</p> <p>最近では、ほぼすべてのIT機器がネットワークにつながるが可能となっていますが、そのような状況での「安全な情報」や「情報機器の応用範囲」なども合わせて理解します。</p> | | |
| 学修方法 | <p>指定教科書および参考文献を熟読し、前期・後期に与えられた課題についてレポートを提出します。なお、参考文献等を読む場合やレポートを作成するに当たり、疑問点や不明な点などがある場合には、長時間悩まず、必ず教員まで質問をしてください。質問内容に関しては、基本的なことや専門的なこと、直接関係がないと思われることでも、何でも構いませんので、遠慮なく質問してください。</p> <p>レポート提出システムや電子メールでの質問や議論を推奨します。特に、電子メールでのコミュニケーションは、本大学院での基本的で最も重要なコミュニケーション手段であることを認識し、常に活用することを心掛けてください。</p> | | |
| スケジュール | <p>レポートの受付は何時でも行っていますので、レポートの完成を待たずに、疑問点や質問などがある場合には、積極的に未完成レポートを提出することを推奨します。レポートのやり取りや電子メールでの質問や議論が、本科目の大きな学習目的であることを理解してください。なお、教員とのやり取り無しに、レポート提出期限間際のレポート提出は、基本的に認めないので注意してください。</p> <p>レポートの提出に関しては、各自のスケジュールに合わせて行うことを前提としますが、予め遅れることが分かっている場合には、その旨を必ず知らせてください。</p> | | |
| 成績評価 | 種 別 | 割合 | 評価基準 |
| | レポート | 70% | 現在の情報機器とネットワークの関係を理解できているか。 身近な情報機器の仕組みを理解できたか。 ネットワークと情報の関係を理解しているか。 |
| | 平常評価 | 30% | IT機器とネットワークに関する疑問や質問が解決できたか。 身の回りの情報機器の仕組みを理解できたか。 |
| 履修者への要望 | <p>特にありませんが、コンピュータやネットワークに疑問をもっている学生の受講を歓迎します。</p> | | |

【レポート課題】

| 基本教材 | |
|----------|---|
| 教材の概要 | 著者名： 駒谷昇一，山川修，中西通雄，北上始，佐々木整，湯瀬裕昭 教材名： IT text 『情報とネットワーク社会』（情報処理学会編集）（オーム社，2011年） ISBN:978-4-27-421121-8 2,200円+税 本テキストは，情報処理学会の「大学における一般情報処理教育の在り方に関する調査研究」に基づいて作成されたテキストで，情報活動が主に人間や社会に関わる側面について，コミュニケーションの基礎知識や実際の情報システム，倫理や法律などから学べる教科書です。 |
| 参考図書 | 神沼靖子（編著）『情報システム基礎』（オーム社，2006年）ISBN:978-4-27-420309-1 2,500円+税 村上征勝（編著）『文化情報学入門』（勉誠出版，2006年）ISBN:978-4-58-500291-8 1,800円+税 矢沢久雄『コンピュータはなぜ動くのか』（日経ソフトウェア，2003年）ISBN:978-4-82-228165-6 2,400円+税 |
| 履修上のポイント | コンピュータで取り扱うことができる「情報」の基本的な概念を理解した上で，ITを使ったコミュニケーションなどについて学習します。また，実際に利用されている様々な「情報システム」についても詳しく解説します。 |
| レポート課題1 | 自分たちの身の回りにある「情報システム」を，コミュニケーションをキーワードに調査・整理し，それらがどのような仕掛けで社会ネットワークとつながっているかを考察しなさい。 |
| レポート課題2 | 現在，自分が困っている問題を挙げ，その問題を解決するための「情報システム」を提案しなさい。 |